

ブレーキの使いかた

- ブレーキは、前後輪を同時に使しましょう。
- 不必要な急ブレーキは避けましょう。

注意

- 前輪ブレーキまたは後輪ブレーキのどちらか一方のブレーキのみを使うと、車が横すべりして転倒する恐れがあります。
- 雨天走行や路面が濡れている場合、急激なブレーキをかけるとタイヤがスリップして転倒の原因になることがあります。スピードを落として、余裕をもったブレーキ操作をしてください。
- 連続的なブレーキ操作は、ブレーキ部の温度上昇の原因となり、ブレーキの効きが悪くなる恐れがありますので避けてください。

〈エンジンブレーキ〉

スロットルグリップをもどすとエンジンブレーキがききますが、さらに強力なブレーキを必要とするときは5速、4速……とシフトダウンを行ってください。

長い下り坂、急な下り坂などでは、断続的なブレーキ操作とエンジンブレーキを併用してください。

注意

- 急激なシフトダウンは、尻振りなどの原因となります。32 ページの表にしたがって行ってください。